平成２８年度当初予算案主要事項説明

（平成２７年度２月補正予算含む）

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		
予算額	３，０９１，８６０千円 （うち２月補正　７８２，２１４千円）	新規・継続の別	一部新規

事業内容（目的 対象 方法等）

１　目　的

すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、子どもの未来を守る施策を推進する。

２　内　容　　教育：441,422千円　（単位：千円）

事項	内容	事業費	
○「家庭の養育力」を高め、未来を守る			
私立高等学校あんしん修学支援事業（一部）	・修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減	1,394,565	文
ひとり親家庭自立支援事業〈一部2月補正〉【新規】	・養成機関において資格取得を目指すひとり親への入学準備及び就職準備に要する資金貸付制度を創設	420,600	健
母子父子寡婦等資金貸付金　【拡充】	・母子父子寡婦世帯への経済的助成のため貸付を実施（修学資金の貸付限度額を1.5　倍に増額）	450,188	健
○「学校の教育力」で未来を守る			
京都式「学力向上教育サポーター」事業〈一部２月補正〉【新規】	・京都式「効果のある学校」推進事業 ・子どもの学習・生活支援プラットフォーム事業	131,905	教
小学生個別補充学習実施事業【拡充】	・学習のつまずきを解消するため、小学４、５年生で補充学習を実施	10,000	教
府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業	・府立高校の中退を防止するため、学力課題のある生徒を対象に個別指導を実施	1,000	教
特別支援学校「職業学科」設置事業【新規】	・職業的自立の促進に向け、城陽支援学校に職業学科設置のための教材等の整備	5,000	教
特別支援教育充実事業等	・発達障害のある児童生徒等に対する教員配置等の支援体制を整備	258,791	教
○「地域力」で未来を守る			
ひとり親家庭のこどもの居場所づくり事業〈一部2月補正〉【拡充】	・ひとり親家庭等の子と親が集うことができる居場所の整備、「親」を対象の学び直し支援	62,435	健
子どもの未来づくりサポーター活動支援事業【新規】	・若い世代が主体となった子どもの貧困対策に係る取組に対する支援制度を創設	2,000	健
地域未来塾開設支援事業　【拡充】	・地域の協力による中学生対象の原則無料の学習支援	6,726	教
不登校児童生徒支援モデル事業〈2月補正〉【新規】	・フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒の支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援	28,000	教
施設等入所児童社会生活自立支援事業〈一部2月補正〉【新規】	・児童養護施設等と連携し、入所中から退所後を通じた児童の生活や就労に関する支援を実施するとともに、生活基盤の安定のための貸付事業等を実施	320,650	健
計		3,091,860	

担当課名		電話番号
文教課	経営・教育支援担当	075-414-4516
家庭支援課	家庭福祉担当	075-414-4582
家庭支援課	母子・父子担当	075-414-4584
教職員課	人事担当	075-414-5799
学校教育課	指導第１担当	075-414-5842
学校教育課	指導第２担当	075-414-5840
学校教育課	人権教育室	075-414-5822
特別支援教育課	指導推進担当	075-414-5835
高校教育課	指導第２担当	075-414-5852
社会教育課	振興担当	075-414-5884